

【平成16年度専修学校ITフロンティア教育推進事業】

| | | | |
|--|--|---------|--------------------|
| 事業名 | CBT試験普及促進へ向けた上級テストシステムアドミニストレーター教育プログラムの開発 | | |
| 学校法人名 | 学校法人産業技術学園 | | |
| 学校名 | 北海道ハイテクノロジー専門学校 | | |
| 代表者 | 浮舟 邦彦 | 担当者・連絡先 | 鈴木 紘次・0123-36-8119 |
| <p>< 事業の概要 ></p> <p>国家試験レベルの CBT 試験 (Computer Based Testing) を運用管理できるスタッフを、上級テストシステムアドミニストレーターとして定義し、その育成を目的とした教育プログラムの開発を行い、実証実験によってその効果を測定する。</p> <p>< 成 果 ></p> <p>専門学校等教育機関の教務責任者等管理職相当の人材をはじめ、専門学校等教育機関の教職員や研修事業者社員等を対象とした、テストシステムアドミニストレーターを管理監督できる上級テストシステムアドミニストレーターを教育するプログラムを開発しました。国家試験レベルでの CBT 実施の際に求められる情報セキュリティや、モラル等に関する知識・スキルの側面を盛り込み、全体で5日(30時間)程度で構成される教育プログラムを開発しました。具体的な成果は以下の通りです。</p> <p>調査分析</p> <p>PPT (Paper Pencil Testing) 試験実施業務における管理レベルの分類とそれに対応する CBT 試験のシステム運用レベルの方法を検討するに資する基礎情報の収集を行い、報告書を作成しました。</p> <p>認定基準の策定</p> <p>国家試験レベルの CBT 試験を想定し、その運用管理をおこなう上級テストシステムアドミニストレーターに必要とされる知識・スキル要件を明確化し、スキル標準を策定しました。</p> <p>教育プログラムの開発および教材開発</p> <p>認定基準に準拠した、教育プログラムおよび教材を開発しました。主に試験制度に即したセキュリティへの対応、システムトラブルへの対応手順などが中心的な内容となっています。</p> <p>実証実験研修</p> <p>開発した教育プログラムおよび教材を用いて、専門学校の教職員や研修事業者などの社員向けに、上級テストシステムアドミニストレーター育成のための実証的な研修を行いました。</p> | | | |